

在チリ日本国大使館推薦 叙勲受章者

氏名：イスマエル・ミノル・カサハラ・ガリド

(Sr. Ismael Minor Kasahara Garido)

年齢：78歳

住所：チリ国バルパライソ州ビニャ・デル・マル市

功績：チリにおける日系社会の福祉向上及び日本・チリ間の友好親善に寄与

勲章：旭日双光章

国籍：チリ



【主要経歴】

元バルパライソ日系人協会会長

【主な功績】

同人は、昭和54年よりバルパライソ・カトリカ大学で教授として勤務しつつ、平成4年にバルパライソ州で、日系人同士の交流及び日本文化との関わりを一層深めることを目的とした「バルパライソ日系グループ」を設立し、敬老会や講演会、会報誌発行などを通じて日本文化の普及と日系人社会の活性化に尽力した。

平成15年には、国籍や性別を問わず日本文化に関心のある人々を受け入れる理念のもと、「バルパライソ日系人協会」を法人化し会長に就任。

平成17年には日本文化に関する情報を発信する「日系マガジン」を創刊し、6年間で28号を発行。

平成19年には日チリ外交関係110周年記念事業の囲碁交流で副会長として日本文化理解を推進し、同州の囲碁普及に貢献。

平成23年には副会長として「花見」イベントを初開催し、現在は4,500人超が参加する地域行事へと成長させた。

平成27年には副会長として、海上自衛隊のバルパライソ寄港に際して文化交流イベントを主導し、両国の友好深化に寄与した。(了)